



第2回 JBCF かすみがうらロードレース

TECHNICAL GUIDEBOOK



大会実施概要 OUTLINE OF THE EVENT Ver-221019

- ◆開催日 2022年10月23日（日）
- ◆開催地 茨城県かすみがうら市坂・田伏 特設コース（4.8km周回コース）
- ◆主催 JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- ◆主管 JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- ◆ツアー協賛 (株)シマノ / シマノセールス(株) / パナソニックサイクルテック(株) / (株)あさひ
(一社)自転車協会 / (株)パールイズミ / 弱虫ペダル / (株)オージーケーカブト
- ◆協力 かすみがうら市 / かすみがうらアクティビティコミッション / 茨城県自転車競技連盟

1.スケジュール

10月22日 (土)		
内容	開始-終了予定時刻	備考
ライセンスコントロール 選手及びアテンダント (全カテゴリー)	13:30 - 15:00	JBCF本部
マネージャーミーティング (全カテゴリー)	19:30 - 19:45	Zoom
10月23日 (日)		
内容	開始-終了予定時刻	備考
交通規制	8:00 - 16:00	
ライセンスコントロール 選手及びアテンダント (全カテゴリー)	6:30 - 10:00	JBCF本部 ※E2/E3、Fは7:30まで ※E1、Y1は9:00まで ※JPT(選手変更届含む)は10:00まで
コミッセルミーティング	7:30 - 7:50	JBCF本部
試走	8:05 - 8:20	4.8kmコース
E2/E3 4.8km x 10周 = 48.0km	8:30 - 9:50	〃
F 4.8km x 10周 = 48.0km	8:32 - 10:00	〃
表彰式 (E2/E3、F)	10:15 - 10:30	表彰エリア
インターバル	10:00 - 10:10	JPT車両通行
E1 4.8km x 15周 = 72.0km	10:10 - 12:00	4.8kmコース
Y1 4.8km x 10周 = 48.0km	10:12 - 11:45	〃
表彰式 (Y1、E1)	12:00 - 12:20	表彰エリア
インターバル	12:00 - 12:45	
JPT 4.8km x 25周 = 120km	12:45 - 15:45	4.8kmコース
表彰式 (JPT)	15:50 - 16:10	表彰エリア

2.競技内容

開催日	カテゴリー	距離	中間スプリント	レースレイティング
10月23日(日)	JPT	4.8km×25周 = 120km	7,17周回完了時	シルバー
	E1	4.8km×15周 = 72km	10周回完了時	A
	E2 / E3	4.8km×10周 = 48km	7周回完了時	B
	F	4.8km×10周 = 48km	7周回完了時	B
	Y1	4.8km×10周 = 48km	7周回完了時	B

3.競技規則

本レースは、国際自転車競技連合（UCI）、(公財)日本自転車競技連盟（JCF）の規則の下、(一社)全日本実業団自転車競技連盟（JBCF）の規程及び今大会特別規則（参照P9～P12）により運営する。
『JCF競技規則集』

<https://jcf.or.jp/road/rule/>

『Jプロツアー運営規程2022、JET/JFT/JYT/JMT運営規程2022』

<https://www.jbcf.or.jp/membership/guide/>

4.その他参加にあたっての注意事項

- (1) レーススタート時間、表彰式開始時間は、変更の可能性があるので注意すること。
- (2) 会場周辺の道路を走行される場合は道路交通法を厳守し、モラルを持ち、マナーを守って行動すること。
- (3) スケジュール及び競技内容は変更する場合がある。
- (4) フレームプレートと計測タグを持ち帰ってしまった場合は早急に事業部（race@jbcf.or.jp）まで連絡すること。
- (5) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更する場合がある。この場合原則参加料は返金しない。

【JBCF事業部 携帯：090-6721-9874】

※緊急の際に大会会場でのみの使用となる。

5.レースディレクター・チーフコミッセル等

レースディレクター : 力石 達也
 チーフコミッセル : 芦澤 拓郎
 コミッセルパネル : 平 武、伊藤 将史

6-1.会場（詳細一覧）

【開催地】 茨城県かすみがうら市坂・田伏 特設コース（4.8km周回コース）

会場への交通案内

*お車で

【常磐自動車道 土浦北I.C 約30分（20km）】

ナビ目的地：かすみがうら市歴史博物館（〒300-0214 茨城県かすみがうら市坂1029）
かすみキッチン（〒300-0214 茨城県かすみがうら市坂4784番地）

*電車で（首都圏より）

JR常磐線 土浦駅下車 約18km タクシーにて約30分

【競技本部】 OFFICIAL ZONE S/F付近 競技本部（参照：P6 MAP②）

【ライセンスコントロール】 10/22（土）13:30～15:00 JBCF本部（タイムトライアル会場）

10/23（日）6:30～10:00 JBCF本部

※F・E2/E3は7:45まで、E1、Y1は9:00まで、JPT(選手変更届含む)は10:00まで

(参照：P6 MAP②)

※全カテゴリーにおいて、アテンダントライセンスコントロールも同時に行う。

【バイクチェック・サイン】 OFFICIAL ZONE 検車テント

※バイクチェック及びサインは、全選手に対し行う。

【マネージャーミーティング】 10/22（土）19:30-19:45 **※ZOOM開催のみ**

*1 各自の電波状況を良く確認すること。

*2 マネージャーミーティング中、Zoom参加者から質問がある場合は、
Zoom機能の「チャット」で質問内容を入力すること。

<マネージャーミーティングZoom URL> 二日間共通

URL <https://us02web.zoom.us/j/88112418200>

ミーティングID: 881 1241 8200

【コミッセルミーティング】 10/23（日）8:00～8:15 JBCF本部 付近

(参照：P6 MAP②)

【大会運営関係者・メディア駐車場】 参照：P7 MAP③

【JPT優先駐車場】 TEAM PIT ZONE（参照：P6 MAP②）

※後日各チーム代表者宛に「車両証」案内をメールにて送付する。

※「車両証」を確認するので、フロントガラスへの掲示を行うこと。

【選手駐車場】 参照：P7 MAP③

【観戦者駐車場】 参照：P7 MAP③

10/23
(日)

第2回 JBCF かすみがうらロードレース

MAP①

コースマップ

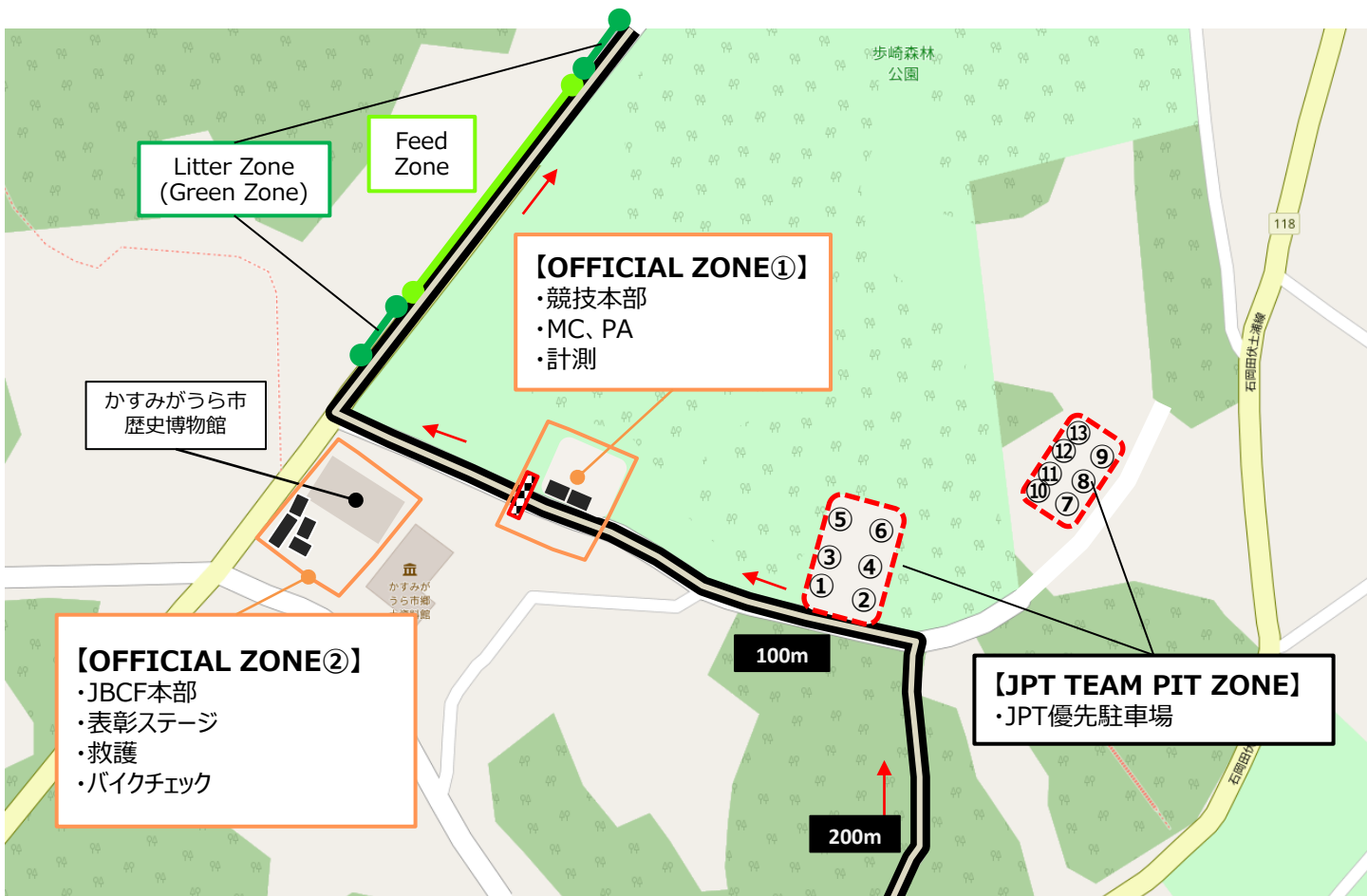


10/23
(日)

第2回 JBCF かすみがうらロードレース

MAP②

会場レイアウト、S/F付近



JPT優先駐車場			
①	マトリックスパワータグ	⑤	TEAM BRIDGESTONE Cycling
②	弱虫ペダルサイクリングチーム	⑥	CIEL BLEU KANOYA
③	愛三工業レーシングチーム	⑦	群馬グリフィンレーシングチーム
④	シマルレーシング	⑧	備後しまなみeNShare
		⑨	稲城FIETSクラスアクト
		⑩	イナーメ信濃山形
		⑪	LEOMO Bellmare Racing Team
		⑫	アヴニールサイクリング山梨
		⑬	EQADS

JPT進入ルート

JPT各車両においては、レース開催中の車両進入となる為、市立歩崎公園駐車場付近より、マーシャル（コミッセール）の合図によって、コースへ進入し、各チームピットへ駐車すること。

（参照：P7MAP③）

- ※ 混走の為、長時間待機する可能性がある。予め留意すること。
- ※ 一般道の交通の妨げにならないよう、公園駐車場内にて、進入を待つこと。

10/23
(日)

第2回 JBCF かすみがうらロードレース

MAP③

駐車場一覧



- | | | |
|----------------|-----------|----------------|
| 1. ガーデンパークシェル | (砂利・土・芝生) | 90台 |
| 2. 艇庫 | (アスファルト) | 20台 |
| 3. JA水郷つくば | (アスファルト) | 5~7台、(砂利土) 20台 |
| 4. 歩崎観音下 | (土・芝生) | 20台 |
| 5. かすみキッチン | (アスファルト) | 30台 |
| 6. 志戸崎農村集落センター | (土) | 60台 |
- ⇒かすみがうら市坂753-2付近

- ※ 1 台数に限りがある為、なるべく乗り合いでの来場をすること。
停められない場合は、約4.7km離れた、市役所駐車場に駐車すること。
[かすみがうら市役所 霞ヶ浦庁舎](http://www.kasumiura-city.jp/)
[〒300-0124 茨城県かすみがうら市大和田562](http://www.kasumiura-city.jp/)
- ※ 2 駐車場内にゴミなどは捨てず持ち帰ること。

第2回 JBCF かすみがうらロードレース 大会特別規則

Part1 General Aspects / 第1部 総務事項

A. 第2回 JBCF かすみがうらロードレース

第2回 JBCF かすみがうらロードレースは、自転車を愛好する若人が、それぞれの分野において日頃鍛錬を重ねた技術と能力を競い合い、体力の向上および健全な精神の滋養をはかり、自転車競技を通じて地域社会との交流に寄与することを目的とする。

B. 各チームのための車両

チームカーの運用は行わない。

C. 救急措置

土浦協同病院	茨城県土浦市おおつ野4丁目1番1号	029-830-3711
東京医科大学茨城医療センター	茨城県稲敷郡阿見町中央3丁目20-1	029-887-1161

※状況により別の病院へ搬送される。会場の救護所では応急処置のみである。

Part2 Technical Aspects / 第2部 競技事項

ARTICLE 1. / 第1条 主催者

本レースは、国際自転車競技連合（UCI）、(公財)日本自転車競技連盟（JCF）の規則の下、(一社)全日本実業団自転車競技連盟（JBCF）の規程を加え、JBCFが主催及び競技面を主管し、2022年10月23日に行われる。

ARTICLE 2. / 第2条 参加について

この大会は、「JET/JFT/JYT/JMT運営規程_2022」及び「Jプロツアー運営規程_2022」に従い、2022年度JBCF加盟登録を完了し、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした競技者が参加できる。また、JBCFが特別に認めた競技者が参加できる。

ARTICLE 3. / 第3条 JBCFレースランキング

この大会は、「大会実施概要 2.競技内容」に記載のグレードに従い、JBCF2022ロードレースポイント表を基にポイントが付与される。なお付与されたポイントは、JBCF年間ランキングに反映される。

ARTICLE 4. / 第4条 大会本部、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングについて

大会本部機能は、P.6「MAP②」の「JBCF本部」とする。

ライセンスコントロールの場所と時間については、P2及びP4に記載のスケジュール通りとする。

ARTICLE 5. / 第5条 各種情報とコミュニケ

競技結果と各種情報は、JBCFのHP及びSNS等にて掲載する。

ARTICLE 6. / 第6条 ラジオツアー

ラジオツアーは実施しない。

ARTICLE 7. / 第7条 検車・招集・出発

- (1) 検車：競技者は、各自のスタート15分前までに、P6 MAP②記載の「バイクチェック」にて、検車を受けること。
また、ギア比規制があるカテゴリーに所属する選手は、各レースの表彰対象の着順（1～6位）を受けた際は、フィニッシュ後に必ずギア比チェックを実施する。コミッセル等の指示に従い行動すること。
- (2) 招集：競技者は、スタート時刻の10分前までに出走サインを終え、P6 MAP②所定の招集エリアに集合すること。
- (3) 出発：コースオープン後、アッシャーの指示に従い、招集エリアからスタートラインに移動する。

ARTICLE 8. / 第8条 ニュートラルサポート

競技中のニュートラルサポートは、JPT、F、E1においてMAVICにて実施される。
ディスクブレーキ付ホイールのサポートは、ローターサイズが「フロント 160、リア 140」のみとなる。

ARTICLE 9. / 第9条 飲食料の補給

補給周回は、原則 7周回完了(スタートより33km地点)後より残り 4周回目に入った後（フィニッシュまで残り約20kmの地点まで）において、JPTとE1カテゴリーのみ認める。
補給はP.6「MAP②」に示す、S/Fライン通過後のFeed Zone（フィードゾーン）において、コース進行方向左側から行う。Feed Zoneにて、補給可能なスタッフは、以下の有効なライセンス（JCFチーム・アテンダント、JCF審判ライセンス、日本スポーツ協会・自転車競技各級コーチ）保持者であること。
加えて、JBCF2022JPT運営規程第2節・第23条、JET/JFT/JYT/JMT運営規程第2節・第20条を遵守し、環境保護の為、レース終了後は速やかにボトル・補給食のゴミ等を必ず撤収すること。

【ゴミの投棄】

- ①Litter Zone（Feed Zoneも併せて）以外への投棄は禁止する。

ARTICLE 10. / 第10条 機材の補給

チームからの機材（バイクやホイール）交換は、コース全周にて認める。
ただし、交換するスタッフ、選手の安全が確保されない場合は、この限りではない。この交換は、原則コース進行方向左側で行うこととし、他選手の走行に配慮すること。
参照：JBCF2022JPT運営規程第2節・第24条、JET/JFT/JYT/JMT運営規程第2節・第21条

ARTICLE 11. / 第11条 タイムアウトについて

コントロールライン(フィニッシュライン)で先頭より一定時間遅れ、コミッセルが完走不可能と判断した選手は、DNFとする。コース上においてもコミッセルによりDNFを宣言することがある。その際はコミッセルの指示に速やかに従うこと。コースを順走で戻る場合は、ゼッケンを取り走行すること。

ARTICLE 12. / 第12条 スタート方式について

全てのカテゴリーにおいてローリングスタートとする。
正式スタートは、1コーナー先（約500m先）にて、コミッセルの合図で行う。ローリング中の事故による正式スタートの延期は原則として行わない。ただし、複数の選手が絡む落車等の事案が起きた場合は、協議のうえ続行するかを決定する。

ARTICLE 13. / 第13条 ペナルティ

ペナルティは、最新のUCI及びJCF競技規則による。

ARTICLE 14. / 第14条 表彰

この大会においては、最終順位について下記の通り表彰される。

- (1) JPT 1位～3位 賞状、副賞 (JBCF規程)
- (2) JPT 敢闘賞
- (3) E1～E3 1位～6位 賞状、副賞 (JBCF規程)
- (4) F 1位～3位 賞状、副賞 (JBCF規程)
- (5) 中間スプリント 1位通過 副賞 (JBCF規定)
- (6) 各リーダージャージ

プロリーダー、U23、エリートリーダー、U19リーダー、フェミニンリーダー、ユースリーダー

※各カテゴリーにおいて、出走人数が5名以下の場合は、1位のみ表彰とする。

※入賞対象者は必ず表彰式に出席し、賞状、副賞を受け取ること。

※ギヤ比規制対象者が入賞した場合は、レース終了後速やかに検車を受けること。

表彰式時間までに検車を受けなかった場合は失格とし、その順位を空位とする。

【敢闘賞について】

JBCF のオフィシャルフォトグラファーとして長きにわたりご尽力いただいていた高木秀彰氏のご家族より、自転車レース界に支えられて来たことへの感謝と恩返しをしたいとの申し出をいただき、2018年の「第52回 JBCF 経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップ」以降、「敢闘賞」を設けました。この賞は、優勝した選手だけでなく、果敢な走りをした選手への賞賛を惜しまなかった故人の姿勢に倣うもので、特に若手選手の積極的な走りを評価し、将来につなげて欲しいという願いがこめられています。

ARTICLE 15. / 第15条 公式式典

参加者は全員、主催者によって企画された、種々の公式セレモニーに正しい服装で出席することを義務付ける。

表彰対象者は登壇時はチームジャージ着用を義務 (JCF規則第53条第2・3項 参照) 付け、

各ツアーの首位の競技者には、それを示すリーダージャージを着用することを義務付ける。

表彰式は、下表のとおり実施予定とする。レース進行状況により、開始/終了時刻が変動する可能性がある為、表彰対象選手・チーム等は、会場アナウンスに注意すること。

カテゴリー	時間
E2/E3、F	10:15 - 10:30
Y1、E1	12:00 - 12:20
JPT	15:50 - 16:10

ARTICLE 16. / 第16条 アンチドーピング

日本アンチ・ドーピング規定及び日本自転車競技連盟アンチ・ドーピング規程に準じる。

ARTICLE 17. / 第17条 大会当日の体調について

当日の体温が37度5分を超える場合は、レースへの参加及び会場へ入場することができない。

感染症対策の観点より予め承諾のこと。

ARTICLE 18. / 第18条 レース中断・キャンセルについて

・コロナウイルスの影響

日本政府または自治体指示、主催者関連団体における指示、または指針が公表された場合は、内容を鑑みた上で主催者判断により、大会またはレースを中止する場合がある。

・急激な天候 (雷雨等) の変化による中断、中止等判断

参加者の安全を考慮し、雷雨等の急激な天候の変化が予想される段階で中断・レース距離の変更を検討する。

・再スタート、キャンセル、レース成立の判断は、レースディレクターまたはコミッセルの判断・指示に従うこと。

なお、レースがキャンセルされた場合は、完走ポイントのみ付与する。

ARTICLE 19. / 第19条 ジュニア・ユースギア比規制について

JCF競技規則第28条により、本レースへ参加するジュニアカテゴリー及びユースカテゴリー（定義は下記）の選手については、下記のとおりギア比の制限を行う。

ジュニア：7.93m (ex. 52T×14T)

ユース1：7.01m (ex. 52T×16T、46T×14T) ※参照：JCF競技規則集付表2-4より。

【各カテゴリーの定義】

ジュニア（2022年に18歳、17歳の誕生日を迎える、2004年、2005年生まれのもの）

ユース1（Y1、U17）（2022年に16歳、15歳の誕生日を迎える、2006年、2007年生まれのもの）

付表2-4:ギア比制限・ロード種目

ロードにおいて、ジュニア以下の競技者に適用

FRONT SPROCKET		REAR SPROCKET					
		11	12	13	14	15	16
27'							
FRONT SPROCKET	54	10.410	9.543	8.809	8.179	7.634	7.157
	53	10.217	9.366	8.645	8.028	7.493	7.024
	52	10.025	9.189	8.482	7.876	7.351	6.892
	51	9.832	9.012	8.319	7.725	7.210	6.759
	50	9.639	8.836	8.156	7.574	7.069	6.627
	49	9.446	8.659	7.993	7.422	6.927	6.494
	48	9.253	8.482	7.830	7.271	6.786	6.362
	47	9.061	8.306	7.667	7.119	6.644	6.229
46	8.868	8.129	7.504	6.968	6.503	6.097	
26'							
FRONT SPROCKET	54	9.639	8.836	8.156	7.574	7.069	6.627
	53	9.461	8.672	8.005	7.433	6.938	6.504
	52	9.282	8.509	7.854	7.293	6.807	6.381
	51	9.104	8.345	7.703	7.153	6.676	6.259
	50	8.925	8.181	7.552	7.013	6.545	6.136
	49	8.747	8.018	7.401	6.872	6.414	6.013
	48	8.568	7.854	7.250	6.732	6.283	5.891
	47	8.390	7.690	7.099	6.592	6.152	5.768
46	8.211	7.527	6.948	6.452	6.021	5.645	
24'							
FRONT SPROCKET	54	8.760	8.030	7.412	6.883	6.424	6.022
	53	8.598	7.881	7.275	6.755	6.305	5.911
	52	8.435	7.733	7.138	6.628	6.186	5.799
	51	8.273	7.584	7.000	6.500	6.067	5.688
	50	8.111	7.435	6.863	6.373	5.948	5.576
	49	7.949	7.286	6.726	6.246	5.829	5.465
	48	7.787	7.138	6.589	6.118	5.710	5.353
	47	7.624	6.989	6.451	5.991	5.591	5.242
46	7.462	6.840	6.314	5.863	5.472	5.130	
	男子・女子ジュニア	7.93 m		2000年1月1日より			
	16歳以下(U17)	7.01 m					
	14歳以下(U15)	6.10 m					
	12歳以下(U13)	5.66 m					